

保育園からこんにちは

あじさい

ふるたつかさ君(5歳・柏本)

五加保育園



No. 33163/8

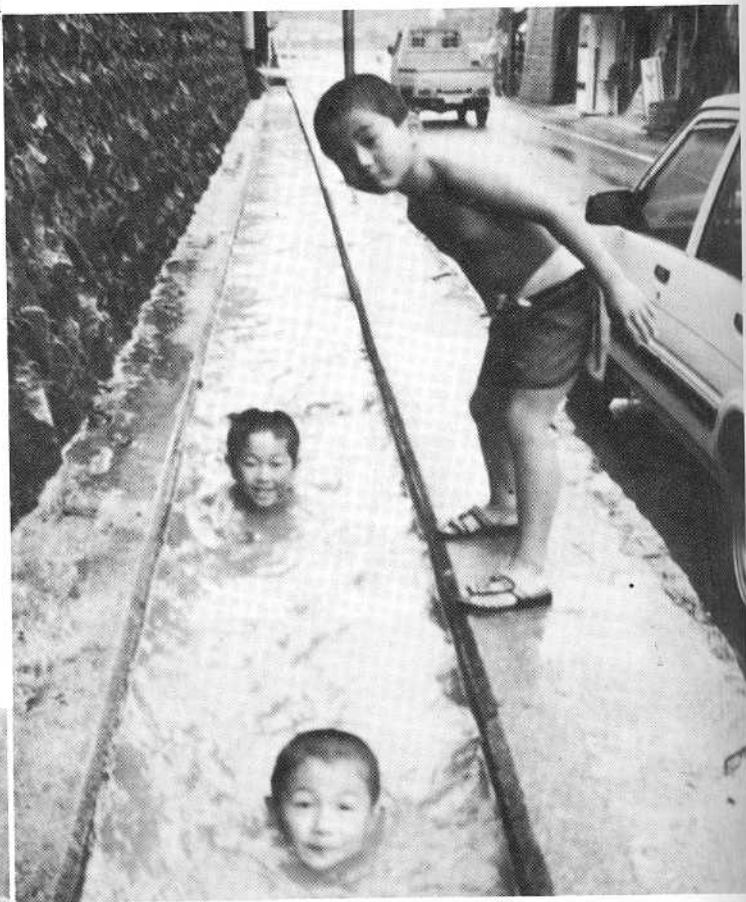
広報 ひがししらかわ

■発行 東白川村 ■編集 東白川村企画課 ■〒609-13 岐阜県加茂郡東白川村神戸548番
■☎(05747)8-3111・内線26 ■印刷 益田郡下呂町 下呂印刷有限会社

長一い梅雨が 明けるまで

毎日、うだるような暑さが続いています。ひと月前の7月は、なんと晴れ間が6日間しかありませんでした。

夏休みを迎えた子供たちはがっかり、農作物は茎ばかり伸びて実をつけることを忘れる始末。でも、子供は遊びの天才、作物もハウスの中ではイキイキしていました。



▲降り続く雨にしびれを切らした子供は、とうとう水路で水遊びノ(平)



▲雨降りに強いハウス栽培が立証した大きなスイカ(安江通さん 日向)

人口の動き

—7月末住民登録人口から—
世帯数……………919世帯
人口……………3,559人
転入……………4人
転出……………0人
出生……………1人
死亡……………2人

先月と比較して3人増
昨年同月と比較して5人減

御霊をたずねて

友好慰霊訪中団レポート

東白川村が派遣した「東柳毛溝友好訪問団」（团长、桂川村長ほか二十二名）は、七月六日から十二日までの七日間、中国東北地区（旧満州）を訪問し、無事帰国しました。

折からの雨でぬかるんだ、趙光鎮（旧通北）から東柳毛溝までの五十キロメートルの道を十三時間かけて往復し、夜明けに帰り着くという難儀な旅でしたが、中国の人たちの暖い手助けで、慰霊と友好親善という目的を果すことができました。

そのレポートをお届けします。



▲この泥道が東柳毛溝への道

ハルビンで

宏子さんに会う

大阪空港から北京入りした六日は晴れていた。しかし翌日七日、北京から空路着いたハルビン空港は霧のような雨に煙っていました。

ハルビン市内のホテルに着くと、安江宏子さんが、ご主人と長男の嫁、三男と中学三年の孫を連れて待っていてくれた。真っ黒に日焼けした元気そうなお宏子さんと感激の握手。

訪問団員の中の十人の女性たちは、さっそくご主人の印象を語り合う。

「やさしそうで、良い人だ」との結論でした。

中国国際旅行社の親迎宴に出席したあと、ホテルで鶴岡炭坑ハルビン地区開拓物故者の慰霊祭を、しめやかに行いました。

夜行列車で

ペイアン市へ

休む間もなくハルビン駅へ、午後十時過ぎの列車に乗る予定が、一時間半遅れの十二時十分前によりやく乗車、始めての中国の夜行寝台は、三段ベッドの硬座でした。

眠れぬままに八日の午前六時半、北安（ペイアン市）駅に到着、北安市人民政府の外事主任方修成さんが待っていてくれました。

ハルビンから北は外国人に開放されていないので、人民政府の世話にならなければなりません。

朝食をすまして八時三十五分、北安市人民政府を公式

に表敬訪問しました。

中国独特の広い会議室で、崔孟威副市长に面会、团长があいさつを述べ、副团长の今井議長が岐阜県知事からのメッセージを代読、持参した記念品を贈りました。

いよいよ東柳毛溝への出発です。

しかし二日続きの雨で、北安市内を一步出れば、未舗装の道路が黒い泥の川のように延々と続いています。

行くべきか、明日に延ばすべきかの決断は、明日になっても雨が止むという保証は無い……

慰霊と親善の旅を終えて

訪問团长（村長） 桂川眞郷

多年の念願であった旧満州開拓地東柳毛溝への慰霊訪問については、村としても最終的な戦後処理の課題となっていました。が、村民皆さまのご理解に

七十二柱の慰霊祭も二か所で行い、望郷の念空しく現地に眠る御霊の冥福を祈りつつ全員無事帰国しました。

村民皆さまのご芳情に心から感謝申し上げます。



▶北安市副市長に記念品を渡す桂川村長



▲宏子さん一家と食事を共にする（ハルビン市）

ということで、北安市発電工場車のトラックを先導に、人民政府が用意してくれたマイクロバス二台に分乗し、とりあえず、趙光鎮（旧通北）へ向かいました。

北辺の地に眠る

歩いてたどり着いた東柳毛溝



▲北安市での慰霊祭（左側が祭壇と供物）

三日間・風呂無し二食抜き

引き揚げの苦労を再び体験

北安市から趙光鎮までおよそ二十キロメートル、日本の常識なら三十分もあれば充分な距離です。

しかし、大陸の泥道はその常識を吹っ飛ばしました。

趙光鎮人民政府にたどり着いたのは、出発三時間後の十二時十分。

とるものもとりあえず人民政府を表敬訪問、昼食には開拓者にはなつかしい白酒（パイチュウ）を酌み交し、しばしの観談となりました。

その酔のさめる間もなく、二時三十分東柳毛溝への泥の行軍が始ったのです。

バスが何回泥にはまったことか。そのたびにトラックが引き出して進みます。

そして、ようやく見覚えのあ



▲知事メッセージ 渡す今井議長（北安）

草ぶき
屋根の下の若い
母子（趙光鎮にて）



飯橋を渡って歩きはじめたその川こそ、かつての開拓団の東を流れ、魚釣りで思い出深い「柳毛川」でした。

現在の集落は、この川から更に東の丘の上にあり、かつての開拓団とは、見渡すかぎりの畑になっていました。

鶏走河に近づき、今はコンクリートで出来た橋を渡ると、かつての隣りであった西柳毛溝にたどりつきました。

ひと安心も東の間、とうとうバスが進めなくなり、トラックに乗り換えて次の川まで進むと橋が工事中で立往生。もう歩くより仕方ありません。



▶ 趙光鎮人民政府表敬訪問

飯橋をどうにか渡ったトラックが現在の東柳毛溝（紅星農場第十三隊と呼ばれている）に着いたのは午後八時三十分でした。

東柳毛溝よ

さようなら

十三時間の道をまた帰らなければなりません。

集ってくれた多くの村人たちと短い交流の時間が流れました。

おみやげを渡し、暖い握手に未練を残しながら、午後九時帰路に着いたのです。

しかし再びトラックが進めなくなりしました。

午後十時、意を決して六キロ先の西柳毛溝まで、素足で歩き始めて三十分、祈りが通じて脱出したトラックが追って来ました。

疲れ果てて趙光鎮へ戻ったのが翌日の午前三時四十分、訪問

▼午後8時、夕日に光る柳毛川（上流を見る）



団の大きな仕事が終わりました。午後三時に北安へ戻り、東柳毛溝、通北、北安地区物故者の慰霊祭を行い、村長、議長、今井好夫団長代理の安江久夫支部長の祭文奏上のもと、全員が玉串を捧げ涙の中で御霊に語りかけました。

七十二柱の御霊よ、やっと会いに来ることができました、と。持って行った白川の水、白川茶、お酒やお菓子、数々のお供物と玉串は、松花江の水に納めて、慰霊の旅は終わりました。



▲ハルビン市内の松花江に玉串を流す



▲北国の春を歌う宋副市長

4月の国際交流で東白川へ来た魏さんがホテルへ来てくれた▼

中国は大きい、こんど訪ねた黒龍江省だけでも日本より大きい。
だから中国人の気持ちも広い、往復二日、徹夜で車を運転して泥の中を、日本人なら行つてく



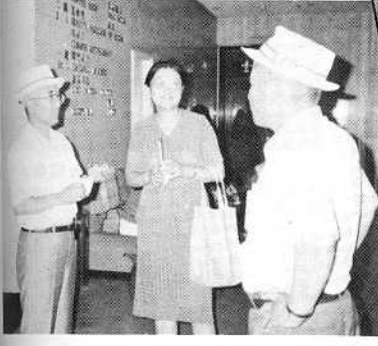
▲北安市での答礼レセプションを手伝ってくれた娘さん



▲トラック運転手の趙さんも踊り出す

北国の春、宋学民副市長の絶妙の合の手でソーラン節、踊りも日本と中国のふたとおり。ファイナーレは四季の歌の大合唱でした。それにしても、村境に必ずある丸太の通せんぼには驚いた。道路の荒れを防ぐためらしいがこの通行許可に時間がかかる。鍵を持っている人がいなければ朝までかかる。

うか？ だる ほんとうに 謝々、 感激した 御礼の宴会では心が通じ合って、



驚いたといえはハルビン市内を佐川急便が走っており、道ばたでゲートボードをやっていた。北京市内では歩道でビリヤードをやっている。中国人は働いていてもんび



▲北安市で行った答礼レセプションでは、ついに郡上踊りがとび出して運転手も手ぶりをまねる

▼村ごとにある通せんぼの通行交渉



りしているようだ。北京市内は住宅難でアパートの建設ラッシュ、二十階以上の高層建築が林立している。ハルビンはロシアムードの情



見渡すかぎり、とにかく広い、大きい。ハルビンの街角にて

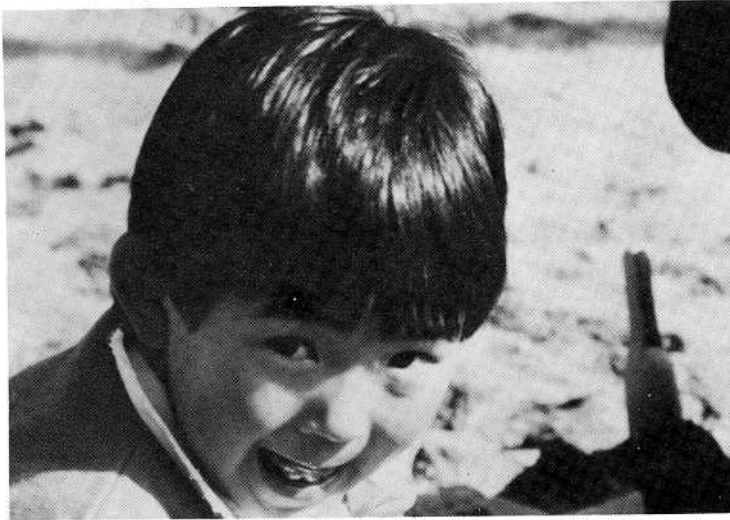


ハルビンの街角にて 緒のある街、石畳にアカシヤの葉が蔭を落とす。その街角で見かける若い女性は、化粧も少ないのに実に可愛い。そういえばトロロリバス

の運転手も、汽車の車掌も女性のほうが多い、完全に男女同権の中国は、日本より先進国かも知れない。だから男性も家事をするそうです。

自転車は中国人の交通手段、でもさすがに北安地区は馬車がまだまだ巾を効かせていた。

心かよう福祉の村をめざして



社会福祉法人東白川村 社会福祉協議会設立

福祉の窓口

村民センター二階

東白川村社会福祉協議会の事務所は、村民センターの入口を

昨年から社会福祉協議会の法人化をめざし準備が進められてきたところ、七月二十一日付けで知事の設立認可が下りました。その後、社会福祉法人として発足するために必要な登記など事務一切を終え、この八月十二日に社会福祉法人東白川村社会福祉協議会の発足式が村民センターで行われました。発足式では、理事・監事等役員との評議員の委嘱が行われ、会長には桂川眞郷氏（村長）が就任し、いよいよ地域に密着した福祉活動の幕明けです。（役員及び評議員の皆さんのご紹介は社協だよりでお知らせします）

入ってすぐ右側の部屋（旧一会議室）に設けられました。

この場所は、役場はもちろん森林組合、商工会、農協に隣接しており大変便利な位置にあります。ちよつとしたバスの待ち時間や、村民センターにこられたときなど、お気軽にお立ち寄りください。また、ご相談の内容によっては、どこへ尋ねたらよいかわからない場合があるかと思いますが、そんなときはまず福祉協議会事務所（有線二〇九八）へお尋ねください。



社会福祉協議会の 主な事業

社会福祉協議会では、主に次のような事業を行います。

- ☐社会福祉—専門員活動▼ボランティアの育成▼広報誌の発行
- ☐老人福祉—老人クラブ活動の協力援助▼福祉器具の設置、貸出し▼家庭奉仕員の派遣▼独居老人、ねたきり老人への相談助言
- ☐身障福祉—身障者への相談助言▼人工透析患者への通院費助成▼母子福祉—母子福祉会事業助成援助▼募金運動▼その他—心配ごと相談などを行います。



社会福祉 専門員 の仕事

社会福祉協

議会が法人になって一番大きく変わった点は、福祉の仕事を専門に担当し、住民の皆さんと同じ立場で相談、助言、指導に当たることができる「社会福祉専門員」が設置されたことです。



この専門員を担当する山田隆司さん（福岡町出身）は、福祉大学を卒業し、今年四月から法

人化の準備に携わり、今後村民センターの事務所でも専門員の業務に携わります。

山田さんも「まず地域の実情をつかむことに重点を置き、事務の合間を見ながら全戸訪問できたら」と目を輝かせています。

思いやりの心 地域に咲かせよう

今、福祉の手を必要とする人がみえたとしたら、その方がより健康に近い状態で生活できるように、利用できる福祉制度を紹介し、地域全体でその方を見守り、援助できるような地域づくりを進めることが社会福祉協議会の役目です。

村民一人ひとりが、まわりの人たちに「思いやりの心」をもって、明るく住みよい社会づくりに努力することが大切です。

社会福祉協議会地域別会員申し込み状況
63. 8. 3現在

地区	世帯数	一般会員		加入率	特別会員	
		件数	口数		件数	口数
神土	416	280	373	67%	29	77
越原	335	186	280	55%	12	41
五加	166	118	168	71%	10	13
計	917	584	821	63%	52	131

夏休み

親子そろって 再点検



夏は、一年中で最も親子がふれあえる時期です。

普段忙しくてなかなか聞いてあげられない子供の話に、じつくり耳を傾け、子供たちが今何を

夏休み後半計画に添って有意義に

考え、何を求めようとしているのか、親子ひざをつき合せて夏休み後半を、計画に添いながら有意義に過しましょう。

夏休みに心がけたい
四つのポイント

●健康管理：治療する箇所は休み中に治しておきましょう。

●水泳での安全：準備運動をしつかり行って、無理をしないようにしましょう。

●ふるさとを

知る：東白川村の歴史・地理・産業などを調べ、詳しく知っておきましょう。

●ものづくり：ふるさと東白川村に伝わるものを調べ、作って活用してみましょう。

夏休み
に入って

村出身の尾関さん水泳指導に一役

水難事故
が相次ぐ
なか、東

白川小学校では全校児童の皆泳をめぐして、水泳教室が開かれています。

尾出身の尾関治子さん（旧姓・安江）です。尾関さんは、二年

最近、肥満や高血圧、糖尿病などの成人病にかかる子供が増えています。

この原因には、毎日の食事が大きく影響しているようです。

子供の成人病が増えてきた

この夏休みに是非親子そろって、毎日の食事について振り返ってみましょう。

栄養がアンバランスに

なりがち

現在、一日三十種類の食品を

食べた食事が健康上いろいろな問題を生じています。また、朝食を抜く家庭が増えていますが、朝食は一日の活力を支える大切な食事です。不規則にならないようバランスよくとりましょう。

■戸籍の窓 七月〓敬称略



誕生おめでとう
ございます

（黒瀬）桂川幸裕（由也）
由美子（二男）



いつまでも
おしあわせに

（黒瀬）桂川幸裕（由也）
由美子（二男）

（黒瀬）桂川幸裕（由也）
由美子（二男）

（け）（い）（じ）（ば）（ん）

安江 弘 65歳（柏本）
村雲のぞの90歳（上親田）
■善意の寄付〓敬称略
【文化講演会講師招聘指定】
現金二十万円―木村成人（上親田）
【消防活動指定】
現金十万円―古田智登枝（久須見）
【越原保育園へ】
ぞうきん六十枚―越原支部婦人会

■工事入札結果の公表

①は入札期日②は落札金額
および落札業者

◇東白川中学校校体育館改造工事
①七月二十三日②二千二百五十八万円―木村建設㈱

◇大明神黒岩線村単舗装工事
①七月二十九日②百四十八万五千円―立保土木㈱



先鋒―桂川公華(大明神)・次鋒―安江寿明(柏本)・中堅―安江誠(上親田)・副将―村雲陽司(柏本) 大将―安江正大(日向)

また、富加町で行われたバスケットボール競技も健闘の結果、三位に入賞しました。

一般剣道2年連続地区制覇 第20回可茂地区体育大会

七月二十四日、八百津町を中心に第二十回可茂地区体育大会が開かれました。

本村からは、剣道一般男子とバスケットボール一般男子の二種競技に十八人の選手が出場し、健闘した結果、剣道が予戦から危なげない試合運びで決勝戦までコマを進め、四対一で圧勝し、二年連続の優勝を手にしました。

優勝チームの選手
の皆さん

天然鮎・朴葉ずし 小包便に乗る

ふるさと
ごっつお一便

鮎の友釣りが最盛期を迎えたところ、東白川村ふるさと会では、夏の小包便「若鮎便り」を発送しました。

今回は七十五セットの申し込みがあり、メニューは「天然鮎氷柱造り五尾・朴葉ずし五こ・田舎漬け一パック」にトマトなどのサービスピ品を加えました。



△トマトの芽かきを実習する生徒

農家の生活肌身に体験

加茂農林生活科
校外実習

七月二十二日、日向の安江久治さん宅へ二人の女生徒が訪れました。

訪れた生徒は、加茂農林高校生活科三年生の加藤理奈さんと福田昌子さん。二人は、今年で四年目を迎えた校外実習に参加し、農家の生活をじかに体験しようとして、三泊四日の宿泊体験にはるばるやって来ました。

久治さん宅は、村でも有数の専業農家で、生徒たちも繭の選別やトマトの芽かき、収穫などを体験。また、家庭実習では、朴葉ずし、よしだんごなどの郷土料理に挑戦しました。

今回で三回目の受け入れをされた久治さんも「まるで家族一員のように慕ってくれ、よく頑張ってくれます。この体験が実を結び、どこかの農家へ嫁いでくれれば」と、この実習に託す願いを語っておられました。



シリーズ 思いやりと暮らし Ⅱ その二 Ⅱ トイレのサンダル揃えてね!

履き物の始末を見るとその場の雰囲気がかめめます。例えば玄関や勝手口で脱いだ履き物。よほど慌てていたのかな?と感じさせるもの、みんな落ちて着いているのだなと感じさせるものなど、さまざまです。

公共の場でも同じようです。でも、乱れていては困ります。特にトイレ。入る場合は慌てず、かもしれませんが、済ませたあとは落ち着いて欲しいです。次の人への思いやり、サンダルを揃えておきましょう。



こぶとりじいさん、だあれだ/かけっこの皆さんです

人形劇の プレゼント

名女大のおねえさんから

おなじみになった名古屋女子大学の児童文化研究部「かけっこ」のおねえさんたちが、今年も子供たちの目をたのしませてくれました。

今回の人形劇は、こぶとりじいさんとあつて、ユニークな鬼が登場するたびに歓声がどつと挙がり、子供たちは童話の世界へすっかり入り込んでいた様子でした。

この人形劇は、保育園児と小学校児童を対象に三日掛りで上演されましたが、今回来ていただいた研究部の皆さんは、将来保母、教員を目指す人たちに「また来年も勉強に來させてもらいます」と張切っていました。

昭和四十三年八月十七日、朝からどんよりとしていた天候が、午前十一時ごろから激しい雷雨となりました。

しかしほとんどの人は、まだ普通の夕立ちくらいにしか思っ
ていませんでしたが、これが、
私たちの村始って以来の大災害
の幕開けだったのでした。

二十年前の

豪雨の爪あと

たちまちのうちに増水し濁流
となった河川に、容赦なく雨は
降り続けます。

十七日の午後、すでに百ミリ
を超えた雨は深

夜になって止む
どころか一挙に
量を増し、遂に
十八日午前三時
には通算三百ミ
リを記録しまし
た。

三百ミリの雨
量ということは
東白川村の全面
積に三十センチ
メートルの水が
降ったというこ
とです。

この水が山を
下り、谷川にあ



住宅に流れ込んだ土石流 43. 8. 18 神戸平

思い起こして教訓に

8・17集中豪雨 台風・地震

歴史に残る村の災害

ふれ、土砂を含んで更に量を増し、すごい勢いで村内のすべての河川や沢を駆けくって行き
ました。

八月十八日朝、ようやく小降りになった東白川村は、ほとんどの川や道路が破壊され、その土石流が住宅を潰し、農地は無くなり、通信は途絶え、荒れ果てて孤立した陸の孤島となって
いました。

トランジスタラジオで聞くニュースが、白川町地内で飛驒川にバスが二台流されたことを告げていましたが、私たちの村でも死者一、負傷者一、住宅全半壊十、浸水百三十六、農林業、道路の被害八百九十五か所という大被害に、村民はただ茫然とするばかりでした。

のちに、八・一七災害と呼ばれたこの災害は、集中豪雨という言葉も生み出し、今でも日本の代表的な局地災害のひとつに数えられて

います。

この原因は、本洲南方海上を西進した台風七号が、衰弱しながら日本海北部に達する際、同じ日本海に発生した寒冷前線とぶつかり、これによってできた大規模な積乱雲が岐阜県中東部に居坐つたためとされています。この災害の復旧には三年の歳月を要しましたが、この災害から私たちが得た教訓も大きく、現在村内各所にてきている治山、砂防ダムもそのひとつで、がっちりとした土石流から守つてくれています。

油断大敵

地震の巣

歴史に残る村の災害は、このほかに伊勢湾台風と、古くは濃飛地震がありますが、天平宝字六年五月九日（今から千二百二十六年前）東白川村五加付近を震源とするマグニチュード七、四程度の大地震があったことが「続日本記」などの古文書に記されています。

内陸型のこれらの地震は、いづれも断層の横ずれが原因とされ、寺断層（加子母村）に近く、村の中にも白川断層が中央部を走っている私たちの村では決して

排水し切れなくて決壊した
道路



油断できません。

「災害は忘れたころにやって来る」という言葉を噛みしめるばかりでなく、いざという時の用意、あなたはどうでしょう？

話題集れ!

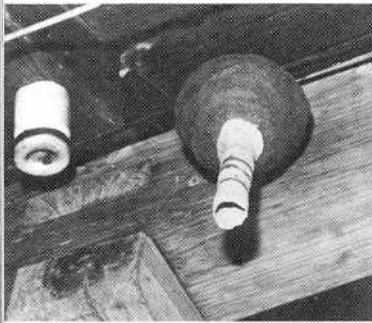
あなたのまわりに明るい話題がありましたら係まで連絡ください。

連絡先 商工広報係 有線2155番

さすが東白川の「とつくり蜂」は一級技巧師

新田義夫さん(加舎尾)宅の軒下に、「とつくり蜂」が巣をかけた。

あまりの精巧さと、色彩のすばらしさに新田さんも絶賛。一般には、黒茶系統で一色のものが多いのですが、この作品は茶色、白、はだ色の三色をバランスよく組み合せ、管に入れた三本の縞模様がとってもオシャレで芸術的でした。



公演に向けて 猛特訓

◎◎ 郷土歌舞伎愛好会

九月二十三日の郷土歌舞伎公演に向けて、二十五人の出演者が額に汗を光らせ講師松本団升先生(山岡町出身・文部大臣賞受賞)の泊まり込みの指導を熱



心を受けていました。

練習は週末の土・日、朝八時から夜十時までアッ通しというハードスケジュール。

今年、小学生による「白虎隊」の新作を始め、義経千本桜(吉野山)、一の谷殿軍記(熊谷陣屋)、良弁杉子安由来(二月堂)の四本が文化協会主催の芸能祭りに続いて公演されます。

必死で立向かう母親

「七月七日、草刈りをしていた安江千恵子さん(大明神)の目の前に突如黒い生きものが姿を現わした。草刈機でいくら刈り進んで行っても動こうとしない。よく見れば、キジの母親が卵を抱えこちらをにらんでいた」。

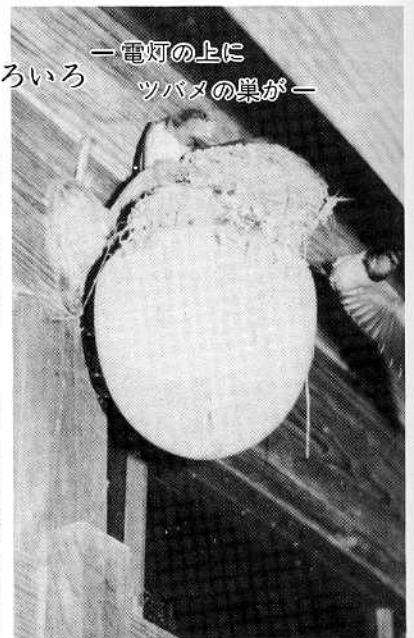
その場所は、田口巽午



目前に迫った草刈機に

さん(同所)宅の目の鼻の先で、巽午さんの話では、「誰が近寄っても逃げず、ガラスから卵を守るため、くいにエサも食べていない」とのこと。しかし母親のけなげな努力で無事七羽のひなが巣立つていきました。

電灯の上にツバメの巣が



住まいろいろ

「やあー今年も元気にやってきたね!」とほほえましく語りかける大明神の安江諱六さん。

ヒマワリ三丁四十五で記録更新

久しぶりに「ギネス東白川」の記録が更新されそうです。宮代の今井英信さんの栽培したヒマワリは、三丁四十五センチと今までの記録を二十五

センチ上廻った超特大もの。十一月に開かれる認定会議が楽しみです。英信さんも、家族みんなで育てたかいがあってと喜びもひとしおの様子でした。



▲身長1m80cmの英信さんでもこのとおり!

大きいなあーと思ったらまず電話してください!

「ギネス東白川何んでも村一番」の係は役場企画課商工広報係(有線三五〇)と申しこ連絡を

おしらせ



シートベルト着用推進運動 (8月1日~31日)

越原上工区の登記簿が閉鎖されました

さされました

県営畑総事業のトップを切つて越原上工区(大明神)の換地処分が行われ、六月二十八日付で公示されました。

換地処分は、地区内の土地すべてを登記し直しますので、登記が完了するまでの間登記簿が閉鎖されます。

閉鎖中は登記に関する一切のことができませんのでお知らせします。

一、閉鎖された登記簿の数量
越原上工区(大明神)の地区内となった土地
千百三十四筆

二、閉鎖の期間
昭和六十三年六月二十九日から登記完了の日まで

三、次のような登記に関することをされる場合は、その土地が閉鎖中の土地でないか確認してください。

ください。

①権利異動の登記(売買、贈与、相続など)

②抵当権などの設定登記

③登記簿謄本の請求など

四、問い合わせ先

東白川村土地改良区換地係

(有線二一三三)

可茂消防職員の採用試験が行われます

可茂消防事務組合では、昭和六十三年度の消防職員採用試験が行われます。

受験を希望される方は、受験申込書を消防本部総務課(美濃加茂市加茂川町)または、各出先機関で受け取り、次に掲げる書類を添えて、この八月十九日から九月二日(日曜日は除く)までの間に消防本部総務課まで持参または郵送してください。

①履歴書 一通

②成績等調査表 一通

③診断書 一通

④写真 一枚

受験資格及び試験の概要は次のようになっていきます。

一、採用予定人員 若干名

二、受験資格

(1)昭和六十四年三月高校卒業見込みの男子

(2)可茂消防事務組合管内に居住する者で、勤務署所へ通勤可能な者 (3)その他

三、試験の日時及び場所

(1)筆記試験

昭和六十三年十月二日(日)・

県立可茂高等学校

(2)口述試験及び体力試験

昭和六十三年十月三日(月)・

可茂消防事務組合消防本部

四、給与

消防手当を含め月額十万三千五百円程度で、ほかに期末手当、勤勉手当、通勤手当などの諸手当を支給します。

五、問い合わせ先
消防本部総務課(電話〇五七四一二六―二一七八)

職業安定所のサービスがかわります

公共職業安定所では、より早く、より豊富な情報が提供できるよう、最新コンピュータを活用した職業紹介サービスがスタートしました。

これまでは、管内の求人・求職の情報しか提供できなかったものが、オンラインシステムによって全国の求人、求職者の中から、それぞれの条件に合った求職者、求人コンピュータで検索し、一覧表にして提供できるようにになりました。

また、求人申込書を一度提出するだけで、次回以降は電話等により申し込むことができるなど、手続の簡略化も進んでいます。

このシステム等についてのお問い合わせは、美濃加茂公共職業安定所(電話〇五七四一二五―二一七八)までお気軽にご連絡ください。

歌会始めのお題は「晴」

詠進歌受付

昭和六十四年歌会始めのお題は「晴」と定められました。詠進歌の詠進要領は次のとおりです。

①詠進歌は、自作のもので一人一首とし、未発表のものに限ります。

ただし、病気又は身体障害のため、自書することができない場合は、別の紙に代筆の理由、代筆者の住所及び氏名を書いて詠進歌に添えてください。

②用紙は、半紙(和紙)とし、毛筆で自書してください。

毛筆で自書してください。

③書式は、半紙を横長に用い右半分にお題と歌、左半分に郵便番号、住所、氏名(本名、ふりがな)生年月日及び職業を縦書きで書いてください。(書式図参照)無職の場合は、単に「無職」と書いても差し支えありませんが、なるべく元の職業を書いてください。なお主婦の場合は単に「主婦」と書いても差し支えありません。

(約24センチメートル)

(書式 図)

晴	、、、、、、、	、、、、、、、
氏名	郵便番号、住所	、、、、、、、
生年月日		、、、、、、、

(約33センチメートル)

④詠進歌期間は、九月一日から十月十一日の消印まで有効。

⑤郵便のあて先は「〒100東京都千代田区千代田一番一号 宮内庁」とし、封筒に「詠進歌」と書き添えてください。(詠進歌は小さく折って封入しても差し支えありません。)

そのほか詳しいことを書いた詠進要領は企画課商工広報係にありますので、希望の方は申し出てください。

今月の図書



黄色い髪 千刈あがた

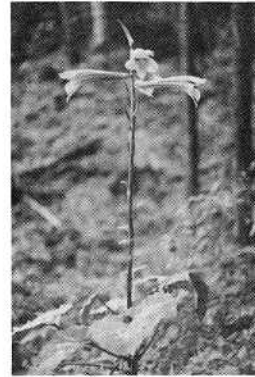
学校という巨大なシステムと正面から対決しなければならなくなった、東京近郊の中学生夏実。現代社会に生きる人間たちの熱く、苦しいまでの息遣いを温かく、優しいまなざしでリアルにとらえた小説です。登校拒否。非行。そんなうず巻の中で、大人たちは自分の家は幸福ですという顔だけを外に向けているのでは……是非読んでほしい一冊です。

黒い神座 森村 誠一

一匹の飼い猫の死から発した暗黒の潮流。猫といっしょに死体が沼に浮いた。真相に近づいた男も姿を消す。権力の頂点を狙う政治家の野心の凄まじさと政治構造の暗部にメスを入れた渾身の社会派長編推理小説。完全犯罪を見過ごすことを代償に彼が買ったものの恐怖を、平凡な一市民の視点から描かれた小説です。

ウバユリ (姥百合)

ウバユリは、竹やぶの中や山野の林などの日陰地に自生するユリ科ウバユリ属の多年草です。茎は〇、五〜一メートル、太く、強く、中空で、垂直に伸びます。七〜八月ごろに茎の上部に緑白色の花を横向きに数個つけます。花卉は



六枚で、筒状に集まり、内側に淡褐色の斑点があります。葉は、他のユリの仲間と違って、葉葉のように広く、茎に近い方が心形をした卵形で、先端がとがっています。下部が大きくふくれ、それが重なってできます。外側は白色をしています。この隣茎は、花をつけることなくなり、また新しい隣茎がでてきます。鱗茎からは上質のデンプンがとれます。また、掘りとって天

ぶらにしたり、きんとん、あえ物、甘煮などになります。ウバユリは、花の時期になると葉が枯れてしまいます。だから葉のない茎に花だけの寂しい格好になるわけです。花の時期に葉(歯)がないので「姥」となり、姥百合の名になったそうです。別名をオバユリ、ババユリ、オンバユリなどという地方もあるようです。ウバユリの仲間にもオウバユリがあります。文字通りウバユリより大形です。本州中部から北海道にかけて分布しますが、東白川村には自生していないようです。東白川村では珍しい花の部類ですので、大切に保存したいものです。



郷土に眠る名水・名勝・名木を求めて その5

越原、尾城山の中復あたりに本洞という字がある。

この本洞に、戦国時代軍に破れた落人が住んでいたと言われる洞穴があることを聞いた。さっそくこの土地の村雲勝さん(日向)を尋ね、伝説の地へ案内していただいた。

この洞穴は、通称「穴洞」と呼ばれており、勝さん宅から尾城山の山頂付近まで続く日向林道を、二時程進んだ林道沿いにあった。

このあたりは、昔採草地で背たけ以上の茅が生えていたそうであるが、今では楡が植林されその面影を残すところは少ない。

落人が残した伝説

日向の穴洞



ずらにもこの穴を塞いでしまっていた。今では胸のあたりまでしかないこの穴も、昔からの言い伝えによれば、深さ約一尺八十センチくらい真すぐ

に伸び、底から二層程西の方向に横穴が明けられ、小石を落とすとカラン、カランと何か金属らしい物に当たった音がしたそうである。「きつ」と時代を知る手掛りがこの穴にあるのでは」と幾人もの人が採堀を試みたが無駄に終わっている。

謎を秘める穴洞



車を降りて道ぐるの笹を足で払いのけながら五層程進んだところ、ポツクリと穴があいていた。しかし、数百年の歴史はい

しかし、この穴は自然が生み出したものであるとの言い伝えから、入口の石を取り除けば横穴は原型をとどめ、戦国の時代をのぞかせてくれるかもしれない。そんなロマンを秘めた穴洞は、訪れた人の心を知ぬげに静まり返っている。また、穴洞の西にある字を高旗というが、この謂は落人が塩を手に入れようとこの地を離れたとき、目印に立てた旗が残っていて名付けられたという話だ。

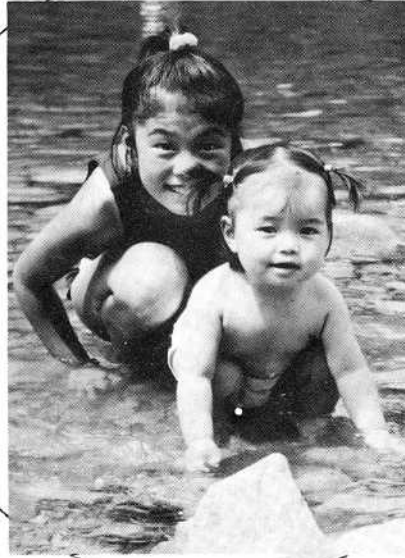
私の作品



▲ノウゼンカズラ 安江敏夫さん(平)



▲ちぎり絵：ひな人形 村雲うめさん(中通)



今井りか(十歳)・つかさ(一歳)
英俊さん・美保子さん 長女・次女

すくすく育て



▶交通安全ポスター

東白川小学校
六年二組 今井沙保里さん
(大沢)

歌心

あなたの作品をお寄せください。
・初心者、とくに若い人たちの投稿を歓迎します。
・毎月20日までに、神戸伊藤重雄宛に出してください。

- 三日見ぬ花の蕾の伸びたけて浜木綿は咲き夕べを香ふ
病快き時折手入れせし白菜も結球始りて梅雨に腐りゆく
戻り梅雨未だ上らず川辺よりかじかの声のしきりに聴こゆ
○夜盗虫、みみず、もぐらも住む畑に吾も出て来て大豆に土寄す
○風に乗り幾山越えて風船の届きし日より文通つづく
中部未来博風船飛来す・揖斐川町中学生より

激動の世に生きんため眼を通す円高の記事赤軍の記事

永かりし圃場工事に成りたれど土の乏しき畑は詮なし

労働の衣服に沁みし木の香り男が生きる建設の仕事に

網戸入れ一夜明くれば窓の外に早や蜘蛛が巣を営みて居り

○どさりつと配達されし茶の肥料は中国産なり世は移りたり

曇り空にシヨベルカー響りバイパスに梅雨の暗れ間の作業始むる

○盆近し覚束な経を口ずさみ糞掃除するに山鳩の鳴く

紫陽花の花は濡れつつ重く垂れ青紫も紅も交れり

籠背負ひ牡丹の苗を売る女汗にじませて梅雨の夕べを

一日の仕事疲れも忘れ果てビーチバレーにさわやかな汗を

○五十余年の蚕飼をやめし空しさを胸にトマトのハウスへ急ぐ

○受け継ぎし隠し味ぞと朴の葉を手ほどく嫁に妻は還暦

親と子の行く道の先異りて瓜の枝蔓宙を泳げり

乱調の梅雨の水引く雨の中僅かな菜畑に肥料を摘む

○ 若きらの優しき言葉待つことも老の甘えと己を叱る

伊藤 重雄

早瀬 勇造

田口 一枝

今井 かな

安江 龍玉

古田よし

小池

村雲

伊藤 美枝

安江 澄

安江 節子

早瀬 久子

安江すみよ

三戸 きり

古田五保子

安江 幸

安江嘉久一

安江 香

田口 巽午

田口 良三